

## 建築士会 CPD 単位取得方法

建築士会では、会員の知識・技術の研鑽と倫理観の醸成のため自主的に CPD 制度を始め、オープン化を経て、多くの建築士及び建築関係技術者が参加されています。

ただし、CPD に参加しているが単位の取得方法が、今一解りにくいとの声もあり、CPD 単位取得方法についてご説明します。

### ①建築士会 CPD 認定講習会等を受講する。

1 時間の受講で 1 単位が取得出来ます。

ただし、CPD 認定講習会であることが条件となりますので、受講前に確認が必要です。

長崎県建築士会ホームページの右側目次「CPD 制度」より入っていただき、一番下の「9.CPD 認定プログラム一覧」をクリックすれば全国の認定プログラムが表示されますので、条件を付けて希望するプログラムを検索下さい。

たとえば、実施場所：長崎県、実施日：2011 年 9 月 1 日～、○検索条件有効で検索すれば、長崎県内で 9 月 1 日以降に実施される講習会等が検索できます。

### ②認定教材を自己学習する。

基本的に 1 問題に正解すれば 1 単位が取得できます。

認定教材は、会員の皆様であれば会誌「建築士」各月号に問題が 2 問掲載されています。

この自己学習方法について説明します。

まず「建築士会連合会」のホームページの右側目次「建築士会 CPD 制度」から入り、CPD 制度オープン化のページの『建築士の方はこちら』をクリックします。真ん中付近の参加者用 URL をクリックすると「認定プログラム一覧」と「システムログイン」が出てくるので「システムログイン」をクリックします。

「共通メニュー」と「士会用メニュー」があり、士会用の一番下「認定教材研修申請」のページに入ります。

氏名欄が自分の名前になっている事を確認し、一番下の自習型教材欄で「選択してください」の右隅にある▼をクリックすれば、認定されている教材の一覧が表示されます。

自分の手元にある教材を選択（クリック）すれば回答欄への記入が可能となり、回答を記入し「次へ」をクリックすれば確認ページが表示され、申請するをクリックすれば自己学習完了となります。

もし回答が不正解の場合は「不正解があるため登録できませんでした。再度、学習後に再登録して下さい。」とメッセージが表示されます。

再度、学習してやり直して下さい。

また回答する時、研修年月日欄は自動的に現在日時が表示されますが、学習開始時刻と終了時刻が同一となっているため、学習時間が取られていないということでエラーとなります。

必ず回答するために学習して日時（何時から何時まで勉強した）を入力して下さい。

自己学習に正解すれば、1 問題、1 単位が付与されます。

会員及び準会員の皆様、ぜひ挑戦してみてください。

※不明な点は建築士会事務局までお尋ね下さい。